

年末年始における感染防止対策のお願い

年末年始は、帰省等で混雑する場所に出かける機会や、忘・新年会、成人式の前後など、飲食の場面が多くなり、感染リスクが高まります。**感染防止対策を改めて徹底**していただくようお願いいたします。

感染リスクが高まる③つの場面

帰省・旅行等
の移動

飲食

普段会わない
高齢者と会う

3つの場面における⑤つの行動

- ① 年末年始は混雑する場所が多くなることから、基本的な感染対策を再徹底（三密回避、手洗い等の手指衛生、適切なマスクの着脱等）
- ② 帰省前及び帰省先から戻った際の検査
- ③ 飲食では、大声や長時間の回避、会話する際のマスク着用
- ④ 高齢者や基礎疾患のある方、そうした方々と会う方の双方が基本的な感染対策を再徹底
- ⑤ 高齢者や基礎疾患のある方と接する場合の事前検査

屋内等では、室内温度に留意し、十分な換気を実施

ワクチン接種

- オミクロン株対応ワクチンの速やかな接種の検討
(接種の予約等については、各町の窓口にお問い合わせください)

日頃からの備え

- 体温計、解熱剤、食料品、日用品、検査キットの準備
- 発熱等の症状が出た場合、陽性者登録センター(0120-607-601)の活用

令和4年12月20日

江差町長 照井 誉之介
上ノ国町長 工藤 昇
厚沢部町長 渋谷 正己
乙部町長 寺島 努

奥尻町長 新村 卓実
今金町長 外崎 秀人
せたな町長 高橋 貞光
檜山振興局長 榎 信彦



新北海道スタイル